地域のあるべき姿（どのようなまちにしたいのか）を実現するうえでの課題の抽出（第７回会議の結果）（途中経過）

- 市民になすべきことの規範がない

権利

- 他者を尊重する必要がある

参加・協働

- 行政と市民との協働がむずかしい
- 住みやすいまちをつくっていくためには協働・住民参画が不可欠なのでそれを高めるには何が
- 市民と行政との協働をスムーズにしてゆけるようにはどうするべきか
- 市民参加を高めるにはどうするべきか
- 行政と市民との協働が少ない
- 政策への市民参画を実現するにはどうするべきか

情報共有

- 情報共有を多くの市民がするにはどうするべきか
- 「まちづくり」に対する広い情報の提供をする必要がある（少なすぎ）
- 転入者にも親切な、ためになる情報提供をしてほしい（困っている友人・知人、数人いました）
- 行政には情報共有がいきわたる工夫が足りない

男女共同参画

- 男女共生の意識が薄い
- 全ての点で男女共生の認識が低い

市民の役割・責務

- 市民は、権利意識は強いが、責務、共助の意識は少ない
- 市民の市政に対する関心をさらに高める必要がある
- 市民は行政に頼りすぎる。責任も押し付ける。＝住民自治の低さ
- 市民の民主主義のルール、会議のし方が未熟

事業者の役割・責務

- 市内の事業者の意見反映の場が少ない
- 「まちづくり」に対する企業の理解度・認知度・参加度が浅い
- まちづくりに対する企業の理解・協力が浅い

議会の役割・責務

- 議会として市民への説明責任を果たしていない
- 議会の市民への責任を果たしてもらいたい
- 議会の様子　発言の報道が不十分（イントラネットライブ・ビデオ放送）
- 議会や議員の日々行動がよく分かりにくい…幅広い世代に伝わるような情報提供すること
- 議会のやり方
議会→（質問）→行政
行政→（応える）→議会　のみ
- 議会・行政には市民より上という意識がある

議員の役割・責務

- 議員は法律（法的根拠）、制度に勉強不足
- 議員は自分の利益、得のために働いている人が多いように思う
- 議員のことば。平民のような話し方でない

市長の役割・責務

- 市長・議会の対立ばかりが目立つ市民という目線が口実に見える
- 首長の発言、責任を持って

執行機関の役割・責務

- 行政・議会、自治体自身の自治が未熟
- 三行政区の連携・連帯感を強化する必要がある

職員の役割・責務

- 行政の担当者・責任者の問題の対応策は市民側を向いていない
- 行政職員は制度・法律に勉強不足
- 出来る出来ないのではなく、どうすれば出来るのかを考えてほしい
- 市職員は常に市民の目線でいて欲しい
- 行政職員の地域での立場がうすい

コミュニティ

- 地域活動への理解と協力
- 社会的活動に参加が少し不足
- 性別や年齢にとらわれない世代間交流が不足
- コミュニティの場、世代間交流がない
- 若者の連帯感が薄い
- 各地区でのリーダーの不足
- 各地区のリーダーが短期間故継続性に欠ける
- 恒例な行事の後継者育成・人材確保

市民活動の推進

- 市民活動の支援、活動団体同士の交流を深める必要がある

行政組織

- 市役所の組織がたくさんあるため分かりにくい。細かくくだいて市民に伝える必要あり

行政運営

- いろいろな立場や年齢の人の意見を聞いて欲しい（行政が～）
- 行政は自主努力で。一方的に市民に丸投げするのは問題
- 行政の民活には問題がある

政策

- 安全安心な生活に対して関心が薄い　理解が少ない
- 市民が安心安全に暮らせない
- つねに防災を意識した組織づくりが必要と思う
- ゴミ処理・省エネ対策の推進が住民レベルで不十分
- 地域の自然的環境への理解・研究
- 環境美化に対する取り組みを強化する（次世代に美しい南相馬を残したい）
- 環境保全が十分でない
- 都市計画の基本的な方針を確立する必要がある
- 雇用確保
- 商店街・中小企業・特殊産業⇒もう少し活性化するような支援体制や市民も感心をもつ必要がある
- 商業施設の整備には、先ず地域住民の意見を聞くべきと思われる
- 農業振興に特徴的方策を確立すべきと思う
- 海と山を活かしきっていない
- 他市町村・都道府県へのＰＲが足りない
- 行政が野馬追などのＰＲが足りない
- 市民一体となったＰＲ活動を行う（南相馬市の良さをもっともっと伝えていく必要あり）
- 公的施設への弱者への配慮がなされていない
- 公共交通手段が乏しいため高齢者障がい者に配慮する必要がある
- 他人の子供を注意できる環境になっていない
- 子育て・子供支援の環境が不十分である
- 次世代育成に関して、特化してでもやるべき事がやられていない
- 子育て支援をどうすべきか
- 「地域で子どもを見守り育てる」という体制づくり
- 次世代育成が十分でない
- 公共施設、特に水道、下水道への理解をつねに深める必要がある
- 地域過程の教育力が極端に低下してきている（原因は？）

その他

- 市民（職員を含む）の毎日の生活に「ゆとり」がない
- 市民・住民の使い分け